

基礎調査 A + B 業務

発注年度	平成29年度
発注機関	宮崎県日向土木事務所
業務場所	宮崎県東臼杵郡門川町
業務内容	<p>本業務は宮崎県が実施する土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の規定に基づく基礎調査及び基礎調査に使用する砂防基盤地図作成を行なうものとする。宮崎県日向土木事務所管内の門川町内において土石流危険区域8溪流、急傾斜地崩壊危険箇所49箇所の数値図化、微地形調査等により砂防基盤図を作成した。また、基礎調査のための資料収集や現地調査等を実施し、作成した砂防基盤図を基に、土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域の設定を行い、危害のおそれのある土地の区域に対し、設定結果における区域調書及び公示図書の作成を行なうものとする</p>

現況写真・概要

☆危険箇所の現地調査（主にB業務作業）

急傾斜地の指定基準（斜面勾配30°以上、斜面高さ5m以上）に適合する斜面において、その状況を現地にて確認・計測を行なう。



急傾斜地危険箇所



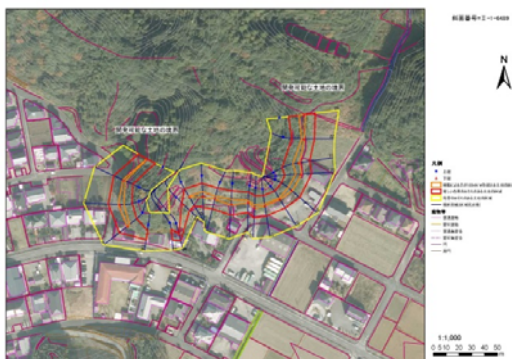
斜面下端部の設定



斜面形状の現地計測

☆危険警戒区域の設定（主にA業務作業）

現地調査結果を基に、土砂災害警戒区域（イエロー）及び土砂災害特別警戒区域（レッド）の警戒区域の設定を行い、危害のおそれがある土地の抽出を行なう。



☆土砂災害警戒区域の公示

上記結果において警戒区域に指定されたことを、業務発注元である宮崎県から各市町村へ提示され、土地所有者および地区内に周知するための、防災計画やハザードマップの作成などの警戒避難体制の整備に必要となる区域調書・公示図書の作成を行なう。